

有水中学校校長室より

令和5年11月2日(木)

文責 木宮 崇子

朝の活動

朝、生徒玄関で登校してくる生徒に挨拶をしていますが、正面玄関に目を向けるとバドミントン部の部員が落ち葉を掃いてくれています。時には、部員ではない生徒も一緒に活動しています。中庭では、生徒会が毎朝旗揚げの活動をしています。生徒玄関は、毎朝自主的に掃除に取り組んでくれる生徒がいます。朝の肌寒さが身に応えるようになってきたこの頃。一日のスタートが生徒の主体的な活動で始まるのは清々しく、心強いものです。毎朝欠かさず何かに取り組む力は、成長の糧となることでしょう。そして、その取り組みに感謝！！

学校評価

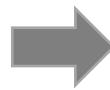
令和5年もあと2か月。そろそろ学校の教育活動を評価していただく時期が来ました。評価の項目については、判断しやすいように毎年見直しを重ねています。また、学校運営協議会の方々にも確認していただいている。近日中に生徒を通じて文書が届きます。これまで紙媒体で評価を集約していましたが、ここ数年は、学校評価もデジタル化が進んでいますね。配付された文書にQRコードが記載されていますので読み取ってご回答ください。

家庭の教育力向上プロジェクトから

西峯教頭先生の話より・・・。(いろいろな著書を読んで勉強されています!!)

自己決定を促す3つの言葉

- 1 「どうしたの?」(何か困ったことはあるの?)
- 2 「君はどうしたいの?」(これからどうしようと考えているの?)
- 3 「何を支援してほしいの?」(私に何か支援できることはある?)



メタ認知能力を鍛える

自己を高いところから見下ろす力(俯瞰的に自己を見る)

やってはいけないこと

- 「叱る」を目的にしない。 ○ 求められていないサービスを与えない。
- 大人が完璧な人間を演じない、目指さない。 ○ 大人もできないことを求めない。
- 自己否定のきっかけとなる刷り込みをやめる。 ○ 人と比較しない。

私たち大人は、「自律できる人間を育てる」ために、学んでいくことが多くありますね。ご家庭でも参考にされてください。